

Joint Conference of IWHV2012 & JK 2012 on ED&HVE のご案内

- ・IWHV2012 : 8th International Workshop on High Voltage Engineering
- ・JK2012 on ED&HVE : 2012 Japan-Korea Joint Symposium on Electrical Discharge and High Voltage Engineering

(放電・開閉保護・高電圧合同研究会論文募集のご案内)

放電技術委員会、開閉保護技術委員会、高電圧技術委員会では、電気学会活動の国際化、活性化およびアジア地域の高電圧・放電技術交流を目的として、IWHV2012 & JK2012 on ED&HVE (放電・開閉保護・高電圧合同研究会) を開催致します。ふるってご応募下さいますようお願いいたします。

- テーマ : 雷および高電圧技術、開閉保護技術、放電技術一般
- 対象分野 : 高電圧現象、大電流現象、放電現象、雷・サージ・絶縁・開閉保護機器・スイッチギヤ・避雷器等に関わる現象、測定技術、応用技術、機器開発等
- 開催期間 : 平成 24 年 11 月 16 日 (金) ~ 11 月 17 日 (土)
- 開催場所 : 金沢大学 (〒920-1192 金沢市角間町) JR 金沢駅からタクシーで約 30 分。
ご参照 : <http://www.kanazawa-u.ac.jp/university/access/index.html>
- 発表方法 : 講演はすべて口頭発表とします。本ワークショップの公用語は、英語とします。
- 申込方法 : 電気学会研究会電子投稿システムを用いてお申し込み願います。
詳細につきましては、以下の URL をご参照願います。
URL : <http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/15-research/index030.html>
- 申込締切 : 平成 24 年 6 月 29 日 (金)
- 原稿作成方法 : 電気学会研究会論文作成要領に従って作成して下さい。ただし、使用する言語は英語で、フルペーパーとします。
ご参照 : <http://www2.iee.or.jp/ver2/honbu/90-eng/03-conference/index002.html>
- 原稿提出期限 : 平成 24 年 10 月 5 日 (金)
- 参加費 : 無料 (ただし懇親会費は実費を徴収いたします。)
- その他 : 提出された原稿は、IWHV&JK2012 論文委員会で審査を行い、優秀な論文については、平成 25 年度 (予定) の電力・エネルギー部門誌「IWHV2012 特集号」または基礎・材料・共通部門誌「JK2012 特集号」への投稿を推薦します。
- 主 催 : 電気学会 放電技術委員会・開閉保護技術委員会・高電圧技術委員会
- 共 催 : 金沢大学
金沢大学 サステナブル エネルギー研究センター(RSET)
Study Committee on High Voltage Engineering and Discharge Application in KIEE
- 協 賛 : Japan Chapter of the IEEE Society on Power and Energy Engineering
The Japanese National Committee of CIGRE
放電学会
- 問合せ先 : IWHV2012& JK 2012 on ED&HVE に関するご質問等は下記までご連絡下さい。
〒316-8501 茨城県日立市国分町 1-1-1
株式会社日立製作所 日立研究所 内海 知明
Tel. 0294-36-8421, Fax. 0294-36-8398
e-mail: iwhv_jk2012-ml@criepi.denken.or.jp
<http://www2.iee.or.jp/~bhv/iwhv/2012/>